

重点政策① 少子化対策、子育て支援、女性活躍の推進

子育て支援（妊娠～子育て期における支援）



（1）妊娠・出産期における支援

① プレ妊活健診スタートアップ事業 510万円

市町村と連携し、将来子どもを望む夫婦を対象に「プレ妊活健診」を順次実施

② 出産・子育て応援交付金に併せた  
「新たな子育て支援ポイント制度」展開事業  
1億5,550万円

国による経済的支援（計10万円相当）と県の「子育て応援券※」を一体的に運用（新たなポイント制度を展開）するとともに、妊娠時から出産・子育て期まで一貫した伴走型相談支援を実施

※R5以降の出生児について一律3万円に拡充し、1歳～1歳半時に支給

③ 産後ヘルパー派遣実施体制強化事業

700万円

④ 新生児聴覚検査機器購入支援事業 960万円

県内医療機関における自動A B R機器※の新規導入や更新を支援

※自動A B R機器：寝ている新生児の耳に専用イヤホンを取り付け、小さな音を流し、聴覚を自動判定する機器

（2）子育て環境の充実

① 子育て家庭お出かけ推進事業 1,550万円【再掲】

民間施設における、子育て家庭に配慮したサービスの提供や授乳スペース等の整備を支援

② 子育て支援AIチャットボット運用事業 500万円

「子育て支援AIチャットボット」（R4導入）を活用し、子育て支援情報セグメント配信

③ 病児・病後児保育の利便性向上 303万円

インターネットによる予約を可能とするなど、病児・病後児保育の利便性を向上

④ とやまっ子インフルエンザ予防接種助成事業

2億1,500万円

未就学児のインフルエンザ感染による重症化を防止するため、予防接種費用を助成 <都道府県による一律助成は、本県のみ>

⑤ 不適切保育等防止推進事業 390万円

不適切保育等を未然に防止するため、新たに、外部の視点を取り入れた研修を実施

⑥ 新川こども施設整備・運営事業 2,700万円

新川こども施設の整備・運営を行うPFI事業者の選定手続きを実施



### （3）教育環境の充実

#### ① 少人数教育の推進 3億1,760万円

国より2年先行して35人学級を実現（小学校6年生までに拡大）するとともに、効果的な少人数教育を推進

#### ② 教育相談体制充実事業 660万円

スクールカウンセラーの「スーパーバイザー」を配置するとともに、事例検討会やフリースクールとの連携強化などを通じ、教育相談体制を充実

#### ③ 私立高等学校授業料減免補助金 1億4,058万円

子育て世帯の教育費負担の軽減を図るため、授業料減免補助を拡充＜年収590～910万円未満世帯に対し、国の就学支援金に月額6,600円まで上乗せ＞



### （4）その他の支援

#### ① こどもの居場所づくりの推進 1,100万円

様々な困難を抱えるこどもが、学校以外の居場所で安心して過ごせるよう、こども食堂における学習支援の取り組みや、民間団体による居場所づくりを支援

#### ② こども食堂設置拡充促進事業 392万円

こども食堂の設置促進や、フードバンクなど各種団体と連携を強化

#### ③ ヤングケアラー支援体制整備事業 450万円

ヤングケアラーを早期に発見し、適切な支援につなげるための体制を整備

#### ④ 富山児童相談所の移転改築及び児童心理治療施設の整備 8,900万円

・「富山児童相談所」の移転改築（施設の集約及び連携による機能強化）に係る基本設計・実施設計等  
・被虐待児童等の心理ケアや生活指導を担う「児童心理治療施設」の開設に係る基本設計・実施設計等

#### ⑤ 小児医療等提供体制強化事業 6,545万円

児童精神科医の養成など県内の小児医療を充実・強化



## 健康寿命の延伸



### ① PFSを活用した特定健診受診勧奨モデル事業（R⑤～⑧債務負担行為設定1,500万円）

効果的な特定健診の受診勧奨に向けて、県内4市町で、PFSを活用したモデル事業を実施

### ② 働き盛りの健康づくり支援（健康ポイント）事業 1,200万円

スマホアプリ「かがやきウォーク」の機能を拡充するとともに、官民連携によるPRイベントを開催するなど、生活習慣の改善を一層促進

### ③ とやまフレイル予防普及啓発事業 230万円

高齢者のフレイル予防を推進するため、官民連携による効果的な啓発に取り組む。

### ④ 富山のくすり品質・信頼性等確保事業 460万円

令和3年7月の県薬事審議会の提言等を踏まえ、薬機法違反の再発防止と信頼性確保に向けた取組みを実施

### ⑤ 回復期機能病床確保事業 2億5,000万円

急性期や慢性期機能病床から回復期機能病床等への転換を図るため、医療機関の病床転換に要する経費を支援

### ⑥ ぐっすりとやまプロジェクト 390万円

睡眠をテーマに企業の「健康経営」を考えるシンポジウムなどを開催



## 医療・介護の人材育成・確保

### ①「とやま介護テクノロジー普及・推進センター」運営事業 2,570万円

介護ロボットやICTの普及促進を図るため、相談対応や情報発信を一元的に行うセンターを設置・運営（R5.4月に開所）

### ②外国人介護人材受入施設等環境整備事業 300万円

県内の介護施設や介護福祉士養成校における、外国人介護人材を受け入れるための環境整備などを支援

### ③「くすりの富山」薬剤師確保対策事業 1,200万円

公的病院等における短期インターンシップの開催、薬剤師のキャリアを紹介するウェブサイトの制作・PR

### ④看護師等就労促進事業 2,292万円

就労相談に加え、新たにe-ラーニングを導入し再就業支援研修会を充実

### ⑤地域医療フレキシブル体験推進事業 500万円

県「特別枠」の医学生が自ら企画立案した「卒前支援プロジェクト」を実施し、地域医療に対する意識の涵養を図る。

### ⑥富山県歯科医師会館の耐震改修事業への支援 2,530万円

歯科衛生士・歯科技工士養成所を含む富山県歯科医師会館の耐震改修工事に対し支援



介護ロボットを活用した移乗支援

